

碁老連ニュース

第120号

1

碁老連の目的

老人囲碁同好会の誰もが、活きいきと生命力を維持し“碁を楽しむ”ことができるよう、機会と場所を確保するために相協力し、囲碁を通じて親睦を図り、更には、より良き福祉社会に貢献することを念願する。

発行日	平成12年6月24日
発行所	八王子の碁を楽しむ老人連合
〒192-0154	八王子市恩方町1168-2
TEL	(0426)51-6753
発行人	高橋 實
編集者	小池 英一

第10回 活きいき囲碁由井 大会のご案内

- 日 時 平成12年8月6日(日)午前9時
 会 場 由井市民センター(片倉町702-1、☎35-8028)
 主 催 由井寿囲碁同好会(会長奥山和英、小比企町807-1、☎26-3618)
 共 催 台町寿囲碁同好会(会長三上靖宏、台町2-24-13、☎25-9529)
 八王子の碁を楽しむ老人連合(碁老連)
 後 援 八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
 参加資格 八王子に在住している60才以上の囲碁愛好者(10級以上7段まで)
 参加費 700円(弁当代を含む)
 競技方法 5クラス別に行い各クラス共3位までの入賞者に賞状を授与する。
 特 典 成績により11月26日の八王子大会に推薦する。
 注意事項 自家用車でのご参加はなるべくご遠慮ください。

表彰担当の岡本昭二氏、退任されました。

特別任務の専任担当者で、表彰担当の岡本昭二氏が、新年度を前に退任されました。市の広報でも注目を浴びた責任あるお仕事と、健康上の理由からでした。後任には、長房地区から、佐藤要吉氏の了承が得られ、恩方大会から賞状作成の任に着かれています。

5月7日

2

団体対抗戦成績表（1回戦）

() 内は、6段～初段の参加者と勝数を示す。

浅川 チーム 9勝 (真田2 神宮寺3 吉開1 奥村0 江口1 望月1) 勝点0.5 計0.5
 元八王子 " 9" (山下1 在原0 中村1 藤森2 長島3 飯田2) " 0.5 " 0.5

中野 チーム 10勝 (木島0 中田1 清水2 六本木2 小櫃3 中川2) 勝点1 計1
 大和田 " 8" (田村2 八木1 中山3 霧生1 石田1 本間0) " 0 " 0

北野 チーム 4勝 (早川1 鎌倉1 横藤田0 林0 植木2 河津0) 勝点0 計0
 由木 " 14" (赤崎3 大場3 岡部1 野崎2 住田2 穂積3) " 1 " 1

由井 チーム 10勝 (江口3 奥山3 松島0 吉田2 長原1 古川1) 勝点1 計1
 長房 " 8" (小西1 石井1 石川2 山崎2 香山3 田中0) " 0 " 0

5月28日

第10回 活きいき囲碁恩方大会成績表

Aクラス（5段以上）

優勝 大川 倭男6段

準優勝 山下 健吾6段

3位 松崎 幸雄5段

(4位) 中邑 豊5段

予選 3勝 中邑 豊5段

2勝 大川 倭男6段 山下 健吾6段 松崎 幸雄5段 (抽選により決勝戦に出場)

" 五十嵐 寛6段 中村 義作6段 清上 和雄7段

1勝 森 寛5段 佐藤 豊志7段 龍野 紀満5段 延平 和允5段

0勝 高橋 實6段

Bクラス（4段3段）

優勝 若穂 国廣志4段 (5段に昇段)

準優勝 戸泉 嘉治4段

3位	石山	徳義3段		3.
(4位)	横山	毅4段		
予選	3勝	若穂団 廣志4段	横山 毅4段	
	2勝	石山 徳義3段	戸泉 嘉治4段	(抽選により決勝戦に出場)
	"	西山 孝二4段		
	1勝	尾崎 義明4段	清水 一郎4段	片岡 正雄4段
	"	坂爪 健一3段	広島 松治3段	山崎 稔3段
	0勝	三浦 隆郎3段		

Cクラス(2段初段)

優勝	藤森	立喜2段	(3段に昇段)	
準優勝	八木	真之助2段		
3位	橋本	一2段		
(4位)	橋本	岩雄2段		
予選	3勝	橋本 岩雄2段	八木 真之助2段	
	2勝	橋本 一2段	藤森 立喜2段	(抽選により決勝戦に出場)
	"	山本 乙文2段	真辺 保幸2段	五十嵐 健一2段
	1勝	藤野 誠二2段	畠山 英政2段	山田 成美初段
	"	笠原 正2段	佐藤 満男初段	
	0勝	中村 健一2段	島 勝義初段	

C・D・Eクラス(初段~5級)

優勝	田中	正勝5級	(4級に昇級)	
準優勝	内川	文男2級		
3位	松浦	豊準初段		
(4位)	青木	岩三2級		
予選	3勝	青木 岩三2級		
	2勝	田中 正勝5級	松浦 豊準初段	内川 文男2級 (抽選により決勝戦に出場)
	"	小峰 貞夫準初段		
	1勝	杉本 晴男3級	山田 啓一郎初段	後藤 孔滋3級
	0勝	岡崎 文雄5級		山上 利博初段

地区大会のシンボル が出来ます。

4

これまで十回を数える碁老連大会や、その他の大会にも、会場には何の表示もありませんでした。人数だけは二百人前後が集まても、何か虚しい感じがしていました。やはり大会場には、何かシンボルが欲しい。これは参加会員すべての気持ちだったと思います。

それで今度、恩方の地区大会に、運営室の委員さんに工夫してもらって、『活きいき囲碁恩方大会』という、紙の垂れ幕を作つて下げるみました。するとどうでしょう。今年が第一回目で、会員の努力で五十人も集めた満員の大会場が、一瞬に引き締まりました。それは大会に魂が入ったというか、全員に目標が通った感じでした。

調べてもらいますと、紙ではなくて、もっと丈夫な布のような素材も有るとのこと、素材の値段も大会の雑費で落とせるような金額、と言われました。

それで本部では、既に A グループは大会を終えましたが、B グループの中野地区から使えるように、全地区一律に、丈夫な素材の垂れ幕の制作を依頼しました。間もなく印刷が出来る予定ですが、幕に張りを持たせるため上下に丸棒を挟んだり、吊り紐を付けたりの手作業が残っています。

引渡しのことは出来次第に連絡しますが、垂れ幕の長さは二メートル少々。下検分しておいて下さい。センターの壁に釘は打てませんので、大会当日だけセロテープで止める事になろうかと思います。取り扱いや保管を大事にして、長持ちさせて下さい。

これで念願の地区体会のシンボルが出来ますので、例年以上に参加率を高めて、どの地区も素晴らしい大会にして行きましょう。

決勝大会等のシンボルも、もちろん揃える予定です。

(注) 地域名の呼称として、会長選出のときの地域単位に、A・B・C の3グループが使われましたので、今後必要な場合には、それを活用することができます。

近隣地区の活きいき大会に参加する場合

活きいき地区大会が始まっています。各地区は盛会を願って手配をし、会員は雰囲気を

楽しんだり、中には入賞から昇段をねらって、気負って参加します。そうした中で、うかりして問題になる事も起こっていますので、次のことを注意して下さい。

第一に、会員登録の自地区であろうとグループ内の他地区であろうと、参加は一回だということです。自地区に出てもう一度グループ内の他地区へ、ということは出来ませ、当然暇だから行ける地区全部に行きたい、ということも出来ません。

第二に、グループ内の他地区への参加をする場合は、本人の申し出を所属の地区会長受けて、必ず地区会長から申し込みを行うということです。本人が直接グループ内の他区に申し込むことと、それを会場地区の会長が受理するのも、適切ではありません。

申し込みは自地区的会長。事情によっては碁老連会長です。

碁老連各同好会役員及び段級位別会員数

平成12年5月31日現在

各同好会三役

地区	会長	会長代理	副会長
浅川	真田 誠次	奥村 章	堀口 哲
元八	清水 勇	山田 實	山田 明
恩方	山崎 稔	大川 倭男	真辺 保幸
中野	布施 韶	六本木 茂	浅野 昭明
大和田	豊田 弘伯	石田 利雄	岡本 昭二
石川	松田 礼治	戸野 敦充	中山 昌久
由井	奥山 和英	大塚 清	吉田 国男
台町	三上 靖宏		松島 清雄
由木	信江 峻	野崎 健児	赤崎 一郎
北野	鎌倉 正曠	平田 弘一	植木 正芳
長房	小西 徹	戸谷 富美男	佐々木 慶兆

段級位別

	浅川	元八	恩
7段	4		
6段	2	3	
5段	6	3	
4段	5	3	
3段	12	5	
2段	10	4	
初段	9	1	
準初段	1	4	
小計	49	23	2
2級		2	
3級	2	2	
4級	1		
5級			
6級		1	
7級			
8級			
9級			
10級			
小計	3	5	
合計	52	28	21

訂正記事

碁老連ニュース119号

会会長松田礼治氏の、お名前